



MBT NEWS LETTER

第190号
'23 / 01 / 16

<MBT難病克服キャンペーン>

1/14午前に 有楽町朝日ホールで“オープンミーティング”を開催 最新のMBTまちづくりの進捗やキャンペーン協賛企業の活動を紹介



開会あいさつの細井裕司理事長



- ・有楽町朝日ホールで、午後からの第2回MBT映画祭に先立ち、第8回目となるMBT会員会議を、一般の皆様も参加するオープンミーティング形式でWEB配信も行いながら開催しました。
- ・会員会議はコロナ禍で2年以上も間が空いたことや首都圏の皆様へのMBT紹介も意識して、冒頭に細井裕司理事長より、①MBTの歴史と現況、②医学を用いたMBTの新産業創生や社会貢献活動、の紹介がありました（左写真）。
- ・続いて、MBTまちづくりで全国に活動を展開する梅田智広MBT研究所研究教授、さらには難病克服キャンペーン協賛企業の、株式会社三笠とクオール株式会社の2社から取組報告をいただきました。



「動き出した医学を基礎とするまちづくり～MBT構想の実現へ～ 奈良医大MBT研究所研究教授 梅田智広氏

- ・人々が意識することなく個々人のバイタルや生活環境データを、安価で取得し、適切な健康維持アドバイスをフィードバックするMBTリンクシステムの長年の研究成果と、それを用いた北海道沼田町などの実証状況を紹介
- ・環境が違う地域ごとの素のデータ蓄積は重要で、全国展開で行っていく



「MBTとの共同開発 パーキンソン病の手袋について」

株式会社三笠 取締役：磯村典子氏、奈良工場長：田垣内健氏

- ・靴下の三笠は創業61年目、本社は横浜市、工場は奈良県
- ・患者1人ひとりに寄り添う奈良医大医師の姿に感銘し協賛に同意、自社商品に協賛シールを貼って啓発活動を支援
- ・パーキンソン病で握力低下の患者の手指機能改善手袋を奈良医大と共同開発し今後の商品化を目指している



「コロナ禍において オゾン研究の実現について」

クオール株式会社 代表取締役社長：柄澤忍氏

- ・クオールグループの調剤薬局事業を担い、全国に851店舗を擁す
- ・クオール薬局主催の子育て大学の取り組みがMBT（医学を基礎とするまちづくり）の理念と共通していることでMBTコンソーシアムに入会した
- ・奈良医大がオゾンによるコロナ不活化と不活化条件を世界に発信したことを契機に、オゾン装置を薬局で販売した

発行

(一般社団法人) MBTコンソーシアム、(公立大学法人) 奈良県立医科大学
奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内 担当 塩山

TEL : 0744-29-8853 (直通) 、 FAX : 050-3164-5598、 Email : mbt@mbt.or.jp